

---

目 次

---

- 【01】 O F I Xからのお知らせ
  - 留学生等のための総合防災訓練 参加者募集！
  - 市町村協会等との共催事業の実施
- 【02】 事業報告
  - 地域交流会オリオン寮ウエルカムパーティ
  - 医療通訳ボランティア研修を開催しました！
- 【03】 J I C Aデスクからのお知らせ
  - JICAデスク就任のあいさつ
- 【04】 ボランティアコーナー
  - 平成24年度ボランティア派遣実績報告
  - ボランティア活動に参加しませんか？  
-ボランティア活動に参加したい方へ-
  - ボランティア活動の依頼について  
-ボランティア活動を依頼したい方へ-
- 【05】 大阪府外国人情報コーナー
  - 外国人の起業 (1)
- 【06】 O F I X国際交流員レポート
  - 言語習得：赤ちゃんを見習って

---

【01】 O F I Xからのお知らせ

---

- 留学生等のための総合防災訓練 参加者募集！

当財団では、平成23年10月に大阪府とともに策定した『大阪府国際化戦略アクションプログラム』に基づき「グローバル人材の育成」と「外国人の受入環境整備」を大きな柱として事業を展開しておりますが、この度、災害時の外国人支援体制確立の取り組みとして、来る6月29日(土)に「留学生等のための総合防災訓練-避難所体験・多言語支援センター設置訓練-」を下記のとおり実施いたします。

府内の大学・専門学校に在籍している留学生の方、日頃外国人支援に取り組まれているボランティアの方、これから取り組んでいきたいと思っている方、奮ってご参加ください。  
防災グッズがもらえます。

【日時】 2013年6月29日(土) 11:00から16:00

【会場】 大阪府堺留学生会館オリオン寮  
堺市北区東上野芝町2丁226番  
JR阪和線上野芝駅から北東約400m

【内容等】 ※内容を変更する場合があります。

『避難所体験』

午前 地震が起きたらどうすれば良いの？  
昼食 非常食体験  
午後 消火訓練・心肺蘇生 等  
(募集人員) 留学生等 60名

『多言語支援センター設置訓練』

午前 多言語支援センターとは  
昼食 非常食体験  
午後 災害情報の翻訳・避難所巡回  
(募集人員) 災害ボランティア、語学ボランティア、留学生等 20名

【申込締切】 2013年6月19日(水) 締切 定員になり次第締め切ります。  
募集のチラシと申込書はOFIXホームページ新着情報からダウンロードすることが出来ます。  
<http://www.ofix.or.jp/news.html#20130517>

- 市町村協会等との共催事業の実施

当財団では、昨年度に引き続き今年度も、地域における行政情報の提供や相談対応の強化、地域で活動できる通訳ボランティアの育成・活動促進や災害時の外国人支援について、市町村あるいは地域の国際交流協会等と共に取り組み、地域に根差した外国人支援、更なる受入環境整備の促進を図るため、次の共催事業を展開します。

- ・ 専門相談会 (特定分野における相談会)

- ・出張相談会（地域で行う相談会）
- ・コミュニティ通訳・翻訳ボランティア研修
- ・外国人市民等と災害時通訳・翻訳ボランティアのための防災・災害時訓練

（詳細につきましては<http://www.ofix.or.jp/index.html>の新着情報よりご確認ください）

なお、内容につきましては、地域のニーズを出来る限り反映するために、協議の上で決定させていただきますので、共催事業の実施を希望される団体につきましては、当財団（担当：吉川・米田・北田）までお問い合わせください。

---

## 【02】事業報告

---

### ■ 地域交流会オリオン寮ウエルカムパーティ

5月11日（土）オリオン寮にて、「地域交流会オリオン寮ウエルカムパーティ」を開催しました。オリオン寮生や寮生の友人、東上野芝町自治会、老人クラブ健朗会の皆様等約80名の方が参加されました。また、今年から始まりました「大阪府堺留学生会館オリオン寮交流奨励事業」の協賛企業であるシンコーマシンツール株式会社の宅見社長や社員の皆様もご参加いただき、宅見社長から日本で学ぶ留学生への応援メッセージや社内のグローバル化への熱い思いを語っていただきました。健朗会の方々の指導のもと日本の歌をみんなで合唱した後は、大阪府立大学合気道部の剣の技の披露やAMO+YUIのみなさんのダンスの披露を楽しみました。また、今回初の取り組みとして、オリオン寮チューターのデウィー クスリニさん、石原 大己さんからの提案で実施した「オリオン寮自炊室クリーニングコンテスト」の優勝階の発表と報償品の贈呈式を行いました。評価委員の仲村管理人から優勝階の5階の寮生に、報償品の掃除グッズやパーティセットが手渡されました。他にも北堺警察署警備課の久保警部補から、ひたくりからの身の守り方や交通事故に遭った場合の対応についてのご指導をしていただき、楽しいだけでなく日本で安全に暮らすために必要な知識も習得した大変有意義な交流会となりました。

### ■ 医療通訳ボランティア研修を開催しました！

3月22日（金）、大阪市住吉区にある大阪府立急性期・総合医療センターで、地方独立行政法人大阪府立病院機構と共催で医療通訳ボランティア研修を開催しました。病院機構に登録されているボランティアの方や、OFIX 語学ボランティアの方々を中心に、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、フランス語、イタリア語の計7言語、30名の方が参加されました。研修では『病院で実際に使われている検査機器』『海外の医療制度』などの講義の他、医療通訳者を招いて医療通訳者としての心構えについて学んだ後に、医療通訳コーディネーターによるロールプレイとケーススタディを行いました。当日行ったアンケートでは「内容も極めて充実していて、大変良かった。」「自分のできることをして、少しでも社会の役に立ちたい」という声が寄せられました。当財団では、ボランティアの皆様が活動の範囲を広げられるよう今後も様々な機会を提供し、外国人の方が安心して暮らせる環境の整備に尽力してまいります。

---

## 【03】JICAデスクからのお知らせ

---

### ■ JICAデスク就任のあいさつ

みなさま、初めまして！2013年4月よりJICA関西・国際協力推進員になりました溝端恵里香と申します。OFIX内にデスクを置かせていただき、「地域のJICA窓口」として、JICA事業の広報及び啓発等の業務を行っています。私は、JICAのボランティア事業である青年海外協力隊に参加し、2008年6月から2年間、ソーシャルワーカーとしてフィリピンに派遣されていました。これから国際協力の分野で活躍する大阪人を発掘し、みなさまに発信していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。また、JICAの事業や国際協力について疑問・質問等がありましたら、お気軽にお声かけください。

---

## 【04】ボランティアコーナー

---

### ■ 平成24年度ボランティア派遣実績報告

OFIXでは、府民のみなさんが各種のボランティア活動に参加することにより、国際理解と地域における外国人支援を促進することを目的とした、『OFIXボランティア登録制度』の運営を行っており、平成24年度には登録者が761名で、活動実績としては、語学ボランティア236名、文化ボランティア4名の派遣、

ホームステイ/ホームビジット43家庭の紹介となりました。

昨年度に引き続き、在住外国人支援における通訳・翻訳の必要性の高まりから、コミュニティ通訳・翻訳者としての語学ボランティアの派遣要請が語学ボランティア

全体の86パーセントを占めており、ニーズの多さが目立つ結果となりました。

これを受け、当財団では、H23年度より行ってきたコミュニティ通訳ボランティア研修やレベルチェックなどの育成・活用事業を今年度も引き続き行いながら、地域の外国人支援と国際理解の促進を目指します。

#### 【主な活動内容と依頼者等】

##### ○語学ボランティア

- ・「外国人のための一日インフォメーションサービス」  
(大阪国際交流センター&OFIX)  
英語/中国語/韓国・朝鮮語/スペイン語/ポルトガル語/  
フィリピン語/ベトナム語通訳
- ・保護者懇談 中国語通訳 (支援学校)  
ポルトガル語通訳 (市町村国際交流協会)
- ・一歳六カ月児検診 フィリピン語通訳 (保健福祉センター)
- ・高校入試 ネパール語通訳 (教育委員会)
- ・仮住民票 翻訳 (市町村 市民課)  
英語/中国語 (簡体字/繁体字) /韓国・朝鮮語/スペイン語/ポルトガル語
- ・「生活必携」 翻訳 (大阪府外国人情報コーナー)  
英語/中国語/韓国・朝鮮語/スペイン語/フィリピン語/ポルトガル語/  
ベトナム語/タイ語/インドネシア語 他

##### ○文化ボランティア

- ・日本文化体験会 着付け体験 (大遊協国際交流・援助・研究協会)

##### ○ホストファミリー受入ゲスト国籍

シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア、フィリピン、  
インドネシア、スリランカ、タイ、ネパール、中国、韓国、ウズベキスタン、  
グルジア、バプアニューギニア、セネガル、カザフスタン、イラン、  
エジプト、ラオス、ロシア、チェコ、デンマーク、ルーマニア、英国、  
アラブ首長国連邦 等

★皆様のご協力ありがとうございました★

#### ■ ボランティア活動に参加しませんか? -ボランティア活動に参加したい方へ-

当財団では在住外国人支援や国際理解のために活躍して下さる、ボランティアの方を募集しています。活動の種類は3種類。語学力を活かして、通訳・翻訳業務に携わって下さる語学ボランティアと、日本文化の紹介等をする文化ボランティア、海外からのゲストを家族の一員として迎えて下さるホストファミリーとなります。

ご興味のある方は[http://www.ofix.or.jp/boran/index3\\_2.html](http://www.ofix.or.jp/boran/index3_2.html)をご覧ください、是非お申込みください!

#### ■ ボランティア活動の依頼について -ボランティア活動を依頼したい方へ-

当財団では市町村、国際交流協会、非営利団体などで、イベント時や在住外国人・留学生支援活動等をされる際に、必要に応じてボランティアを派遣いたします。

詳細については、[http://www.ofix.or.jp/boran/index3\\_3.html](http://www.ofix.or.jp/boran/index3_3.html)よりご確認ください、ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。  
(場合によって、ご希望に沿えない可能性もありますので、予めご了承ください。)

---

#### 【05】大阪府外国人情報コーナー

---

##### ■ 外国人の起業 (1)

自分の文化背景や、言語を活用して日本で起業をしたいと希望している外国人の方から、ご相談を受けることがあります。在留資格を「投資経営」へと変更しなければいけないケースもありますが、「永住者」、「定住者」など日本で自由に活動できる在留資格を持っている方の場合、特別な制限が

なく事業を始めることができます。いずれの場合も、考えるべき点は、事業形態、事業内容、許認可の要否になります。事業形態とは大きく分けて「個人事業」と「会社法人」に分かれます。法律上会社と認められるには設立の登記が必要になります。事業内容とは、事業所が主に行うビジネスの内容で、〇〇国の雑貨を扱う輸入業、△△国の料理を扱うレストランなどのことを指します。許認可とは、たとえば食品の製造・販売、飲食店、化粧品、輸入販売などその事業を営むにあたり官公庁に対して必要な「許可」「認可」「免許」「届出」などの手続きのことを指します。このような点をきちんとクリアにして、起業の準備を始めることになります。来月は在留資格の面からお話します。

#### 【大阪府外国人情報コーナー】

対応時間：9時から5時30分（月曜から金曜）

相談直通電話：06-6941-2297

対応言語：英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、日本語

---

### 【06】OFIX国際交流員レポート

---

#### ■ 言語習得：赤ちゃんを見習って

皆さん、こんにちは。OFIXの国際交流員アルビンです。皆さんのゴールデンウィークはいかがでしたか。フィリピンに遊びに行った方はいりませんか。さて、今月も“ことば”に関連するトピックになります。

日本人は外国語習得が苦手だとよく言われています。それは長い期間、英語を勉強しているにもかかわらず、英語を話せないからだそうです。でも、それは違うと思います。人間は誰でも言語を習得する能力があります。では、何がいけないのでしょうか。皆さんは自分がどのように今使っている言葉を身につけたのか、考えたことがありますか。多分あまり考えていないでしょう。それでは、赤ちゃんの言語習得について簡単に述べたいと思います。

赤ちゃんは生まれてすぐには話せません。最初は周りの音を聞いています。言語の音を出せるようになって、音の色々な組み合わせを試そうとします。そして、ある音に意味があると分かって、単語を覚えます。単語が増え、単語の組み合わせができるようになって、徐々に文章を作っていきます。それで、いつの間にか子どもは教わっていないにもかかわらず文法も分かるようになって文法的に正しい発話をします。

人間には言葉を覚える能力があります。それなら、なぜ外国語を覚えようとすると難しくなるのでしょうか。もう一回赤ちゃんの言語習得の仕方を見てみましょう。まず、音から始まります。音を聞いて、それを真似して、その音の意味を覚えます。ここで「読むこと」はありません。読むことと書くことは後に来ます。もう一つ大切なことは赤ちゃんが毎日の「コミュニケーション」のためにまず自分の周りの物を覚え、聞いた音を分析し、自分から発話します。大人になると言葉を習得するのにまず本を読んで、単語を覚え、文法を覚えるという学習法を取る人が多いのですが、記憶には限界があります。しかも、知識だけでは話せません。それでは、どうすれば英語を習得できるのでしょうか。まず、聞いて発話します。単なる会話を聞いて繰り返すだけではなく、その場面を頭の中でイメージをしながら発話します。聞く会話も日常生活に使える会話じゃないといけません。それは聞いて練習してからすぐに使えるからです。ポイントは「日常に使える」ことです。覚える単語も最初は「日常」に使えるものから覚えて、そして、少しずつ難しい言葉も覚えていけばいいのです。

赤ちゃんのようになって、言葉を覚えませんか。

---

★大阪府メールマガジン情報★ 『GEO (Global E-net Osaka) 』  
大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介するメールマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

#### ★その他の募集・お知らせ★

※イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi/calender.cgi>

※イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi/event.cgi>

※国際理解学習の授業（小中高）に国際交流員や留学生等を派遣します。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

※OFIXボランティアの登録制度のご紹介

⇒ [http://www.ofix.or.jp/boran/index3\\_1.html](http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html)

※OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

⇒ [http://www.ofix.or.jp/ofix/index4\\_1.html](http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html)

---

≫≫ OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら  
⇒ [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

≫≫ 大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報（レポート）はこちら  
⇒ [clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp)

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら



大阪府内の留学生を対象とするボランティアリーダー育成プログラムを全2クール実施しました。このプログラムは、学業とアルバイトだけで留学生生活を終えるのではなく、ボランティアという活動を通じて大阪の地域の人々と触れ合いながら、大阪で暮らすことの楽しさや魅力を実感し、大阪を好きになってもらうことで、ひいては大阪の良さを世界に広めてもらうことを目的とした事業です。ボランティアのリーダー育成研修を通じて、さまざまなボランティアとリーダーとしての活動実践を体験するプログラムに合計23名の留学生が参加しました。参加者からはボランティアイベントに参加し、「大阪の情熱」を感じることができ、大阪に来て本当に良かったといった感想が寄せられました。

#### (4) 就職支援・外国人の雇用支援システムの整備

大阪で学ぶ留学生が卒業後に大阪の企業で活躍してもらうためには、留学生をしっかりと企業と結び付ける仕組みを提供することが重要となっています。そこで、当委員会では、グローバルインターンシップと合同企業説明会を開催し、留学生と企業の橋渡し事業に取り組みました。

まず、インターンシップ事業については、6月、7月、11月の計3クール実施し、139名の留学生が参加しました。この事業では、企業面談会とインターンシップ実施前

にそれぞれ事前研修の時間をしっかりと確保しており、社会人としての基礎的マナーやコミュニケーション術、ビジネスマナーや日本企業特有の文化について学ぶことになっています。参加学生は、専門の講師から時に厳しい指導を受けながらも、真剣な表情で講義を受講していました。また、面談会では、興味のある企業のブースを回り、

一生懸命質問をしたり自分をアピールしたりするなど、研修の成果をしっかりと発揮している様子がうかがえました。この面談会では、79名のマッチングが成立しました。

インターンシップや研修を通じて、「就活力」を磨くことのできる機会を留学生に提供することができたのではないかと思います。

このほか、平成25年3月1日に大阪産業創造館で実施した、合同企業説明会については

、計20社の企業と留学生221名の参加がありました。

平成24年度から本格的に実施した大阪府国際化戦略実行委員会事業については、そのすべてが初めての取り組みということもあり、試行錯誤を重ねながら進めてきましたが

、計画されていたメニューはすべて無事終了することができました。この場をお借りして、様々な機関・団体及びその関係者の皆様からご支援とご協力をいただいたことに心より

お礼申し上げます。初めて実施したことによって見えてきた課題もありましたので、平成25年度は、課題の解消と事業のさらなる充実に取り組んでいきたいと考えています

。その様子については、引き続きグローバルレターでご紹介する予定ですので、今後ともどうぞよろしく申し上げます